

## 目標達成計画

作成日: 令和元年 5月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 25 26 36 38 48 49 55	利用者様の主体性を如何にして確保するか、また、GHにおける認知症ケアを振り返る必要がある。ご家族様の意見の中にも「ご本人ができることを職員がしてしまっている」との声もあり、自立支援や更なる生活の質の向上を目指す必要がある。また、日々のケアにおいてはレクを取り入れたり、外出支援などを行なっているが、個々の職員の技量や意識、経験値で差異が出ている。	一人一人の方のできることを把握し、役割を持って頂く。顔の見えるケアプランの作成。また、職員もホームは利用者様の家であるという意識の共通認識を強める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の全体ミーティングにてケアの振り返りを行い、「こんな関わりをしたらこんな反応があった」どのようなケアをしたかを話し合う。また、その内容をケアプランに反映させ職員間で共有し達成できるようにする。</li> <li>・管理者と2月に1度の面談を実施し課題や現状の認識を把握する。また、面談時・ミーティングにて、職員目線でのケアになっていないかを振り返る。</li> <li>・利用者様の主体性を鑑み、運営推進会議への参加を促す。</li> </ul>	12ヶ月
2	35	前年度、防災訓練は2月に1度のペースで出来ていたが、日々ADLは変わり、職員の組み合わせによっても差異は生まれる。また、水害については水位の関係で名古屋市よりNHへの避難指示が出たため、訓練を実施する必要がある。	奇数月に1度の防災訓練の実施と年に2度の消化訓練を実践する。水害については年に1度は避難訓練を実施する。	定期的な訓練と消防団の方の協力を得て消火訓練を行う。水害についてはNHに協力を得て年に一度実施する。	12ヶ月
3					12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。